様式３(2020.08改)

作成日　令和2 年10月28日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376000317
事業所名	グループホームおり姫

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	2か月に1回カフェを開催しており、利用者家族や地域住民が定期的に訪れている。ひな祭りを開催して地域住民とのつながりを深めている。 現在はコロナ禍で交流を控えているが、状況を見極め、再開する準備がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議には町内会の人や包括支援センターの職員が参加している。議事録を利用者家族に送って、ホームの取り組みの理解に努めている。 コロナ感染予防のため役場からの指導を受け、運営推進会議は書面開催としている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	包括支援センターや役場からは、メールで情報を受け取っている。困難事例を受け入れる姿勢がある。 災害発生時には地域の人をホームに受け入れることについて話し合いがなされ相互に確認している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	ホームオリジナルの広報誌「おり姫新聞」を利用者家族に送ることで、利用者のホームでの様子を知らせ、ホームでの様子を知ってもらうことで、利用者家族からの意見を出しやすくする取り組みが行われている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

備考欄】

コロナ禍での、運営推進会議の開催については行政からの指示・指導に沿って適切に開催している。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										